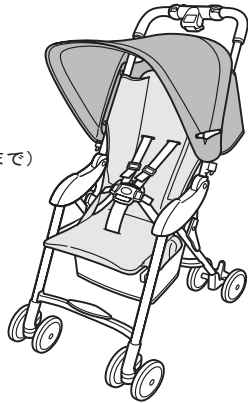


## コンビ ベビーカー カルパット RZ-240 取扱説明書

品質保証書付



安全基準B型  
(7カ月～36カ月まで)



このたびはコンビ ベビーカー カルパットをお買い上げいただき、ありがとうございます。

- この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための1人乗り乳母車(ベビーカー)です。
- 望ましい連続使用時間：1時間以内
- 使用できるお子さまの年齢：生後7カ月※以上36ヵ月ころまで(お子さまの体重の目安15Kg以下)  
※生後7カ月とは、出生時に体重2.5kg 以上かつ胎週数37週以上を満たし、7ヵ月経過したお子さまを示します。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 本書は大切に保管してください。
- 本製品を他のお客様にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。

### 安全にお使いいただくために

- 本書で示す注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただくためのものです。「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の、切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の可能性があります。

#### ⚠ 警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまが落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

- 開閉ロックが確実にかかっていること(ベビーカーが完全に開いた状態であるか)を確認してから使用してください。
- 階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。
- 破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。当社コンシューマープラザにご連絡ください。
- お子さまを乗せたまま、ベビーカーを持ち上げないでください。

ベビーカーが転倒して、お子さまが落ちるおそれがあります。

- お子さまを乗せているとき、カゴ以外のところに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。特にハンドルにつるすと不安定になり、ベビーカーが転倒するおそれがあります。
- ベビーカーに同時に2人以上のお子さまを乗せたり、お子さまをシート以外のところに乗せないでください。また、お子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。
- ご使用中にハンドルによりかかたり、荷物をつるすなどハンドルへの過度の荷重はかけないでください。
- お子さまが降り降りする際は、ベビーカーが不安定になり転倒するおそれがありますので、しっかりと支えてください。

お子さまが落ちるおそれがあります。

- すべてのシートベルトを必ず締めて使用してください。腰ベルトをバックルに取り付け後、ベルトを強く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目を離さず、十分注意してご使用ください。
- お子さまをベビーカーの中で立たせないでください。

お子さまがケガをするおそれがあります。

- ベビーカーの開閉やリクライニング操作時は、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。
- 幌を開いたり折りたたんだりするときは、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。
- お子さまの足が車輪や地面につき場合は使用しないでください。足をケガするおそれがあります。

ベビーカーが動き出したり、転倒するおそれがあります。

- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても、動き出したり転倒するおそれがあります。
- お子さまを乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。
- ベビーカーは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。

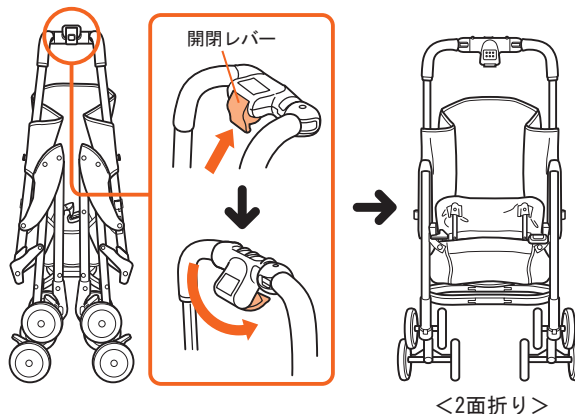
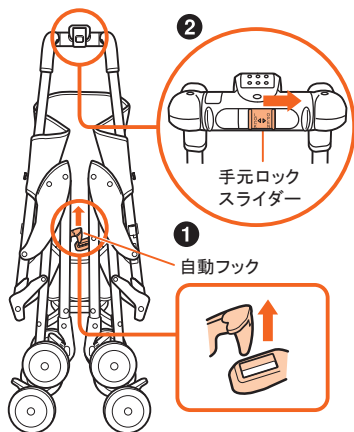
#### ⚠ 注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

- お子さまを乗せる以外の目的で使用しないでください。目的外の使用では破損などのおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながります。
- お子さまを乗せたとき、シートベルトがバックルに装着され、ベルトにゆるみがないことを確認してください。お子さまが抜け出したり、落ちるおそれがあります。
- ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ベビーカーを押すときは走らないでください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- キャスターロックレバーは、ベビーカーを押す人のほうに向けて、ロックしてください。キャスターをロックする位置を間違えて使用すると、押しづらだけでなく、故障の原因となります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。ベビーカーの破損の原因となります。
- 買い物カゴには5kg以上の荷物を入れしないでください。破損の原因となります。
- 線路や排水口などの路面の溝に車輪を取られたり、はさまないように、溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。
- 段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越えてください。段差を無理に乗り越えようとすると、前輪に衝撃が加わり、破損・故障の原因となります。
- 雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。ベビーカーだけでなく保護者も転倒するおそれがあります。

- 風の強いときは使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。
- 夏季の晴天日中などは、路面の影響によりベビーカー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカーを立てた状態で保管する場合は、必ずストッパーをかけてください。ベビーカーが動き出し転倒するおそれがあります。
- ベビーカー本体の上に荷物などを重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- 危険ですから、むやみに改造、分解しないでください。
- ご使用前に、締結部品などにゆるみがないか確認してください。ゆるみがある場合は使用せず、必ず当社コンシューマープラザにご連絡ください。重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となります。1時間以内で休憩をとるなどしてください。
- バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車の中でのご使用について本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

# ベビーカーの開きかた

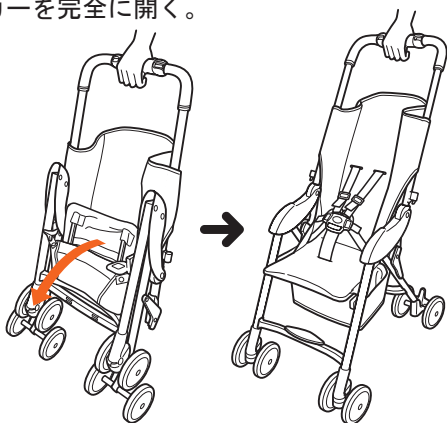
1. 自動フックを引き上げてはまず。
  - 2 手元ロックスライダーを矢印方向にスライドし、折りたたみのロックを解除する。
2. 開閉レバー(赤色)を握りながら下方向に回転させ、ベビーカーを開く。



**ワンポイント**

- ・右図の状態を2面折りといいます。
- ・ベビーカーを開いた状態で、腰ベルトがはみ出したり開閉ロックに引っかかっているときは、ベルトをシートの内側に引っばってください。

3. 開閉レバー(赤色)を握りながら、ハンドルグリップを持ち上げベビーカーを完全に開く。



**ワンポイント**

- ・ベビーカーを持ち上げた状態では開閉レバーを握っても開きません。ベビーカーを地面につけた状態から開閉レバーを握り操作してください。
- ・片手でベビーカー本体の開操作がやりにくい場合は、両手の使用でも開操作ができます。

**警告**

- ベビーカーを開くときには、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。
- 使用する前に、開閉ロックがかかっていることを必ず確認してください。急に折りたたまれるおそれがあります。
- 手元ロックスライダーを必ずロックして使用してください。無意識に開閉レバーを握ったときなど、急に折りたたまれるおそれがあります。

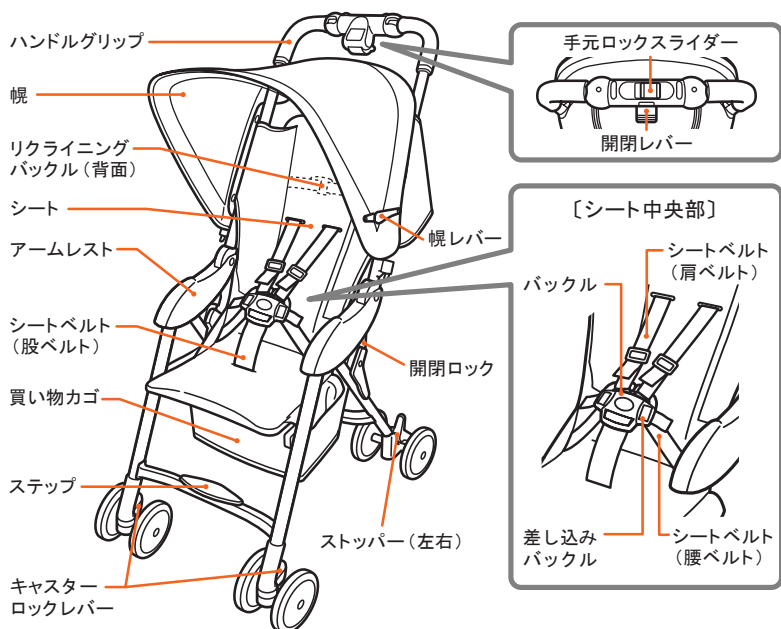
●ロックされている      ●ロックされていない

開閉ロックが下がってすき間がない。      開閉ロックが上がってすき間がある。

**注意**

- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ベビーカーを持ち上げた状態で、折りたたみレバーを握りロックを解除すると、破損のおそれがあります。

## 各部のなまえ



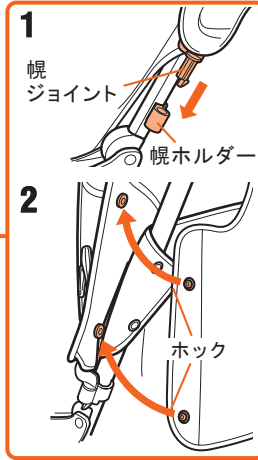
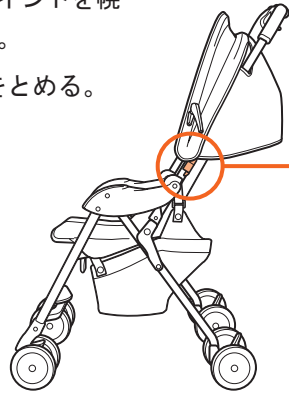
# 幌の取り付けかた、はずしかた、使いかた



幌を開いたり折りたたんだりするときには、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。

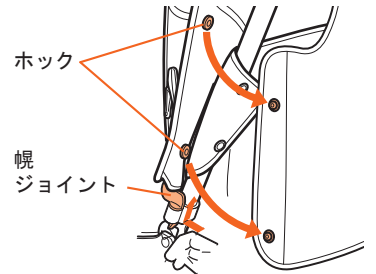
## 取り付けかた

1. 幌の前後を確かめて、幌ジョイントを幌ホルダーにしっかり差し込む。
2. 幌内側の左右各2個のホックをとめる。



## はずしかた

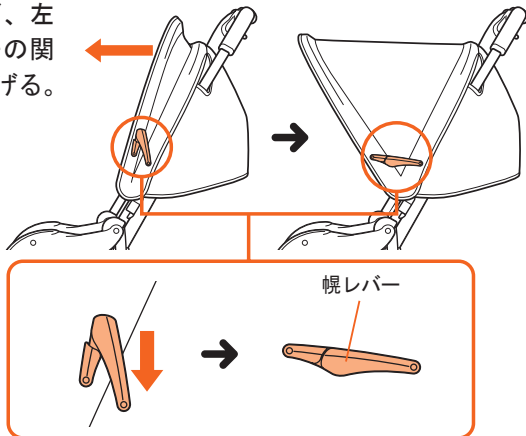
ホックをはずし、幌ジョイントの下端をつまみながら、引き抜く。



- 幌を取り付けていても、ベビーカーはそのまま折りたたむことができます。折りたたむときは、必ず幌を後側にまとめてください。

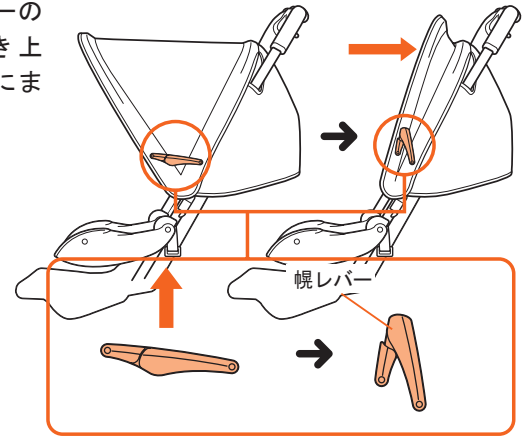
## 使用するとき

幌を前に広げ、左右の幌レバーの関節部を押し下げる。



## 収納するとき

左右の幌レバーの関節部を引き上げ、幌を後側にまとめる。



# ストッパーの使いかた



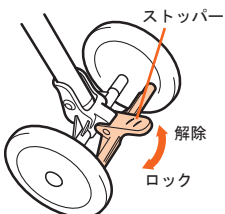
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
- お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。また、ストッパーは左右ともかけて使用してください。ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。



空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーのロックをかけてください。ストッパーのロックが不完全ですと動き出すことがあります。

ベビーカーを停止させているときには、必ずストッパーのロックをかけてください。路面状態や使用状況により、車輪が浮く場合がありますが、使用上問題ありません。

1. 左右後車輪のストッパーを押し下げてロックする。
2. ベビーカーを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認する。ロックを解除するときは、ストッパーを押し上げる。



# キャストターの使いかた

- キャスターを使用すると、平坦な路面では前輪の向きが変わり、方向転換がスムーズにできます。
- キャスターをロックすると、坂道や凹凸の路面で押しやすくなります。



- キャスターロックレバーは、ベビーカーを押す人のほうに向けてロックしてください。キャストターをロックする位置を間違えて使用すると、押しづらいだけでなく故障の原因となります。
- このベビーカーはキャストターをロックしないと折りたためない構造になっています。ベビーカーを折りたたむときは、必ずキャストターを左右ともロックしてください。

キャストターロックレバーを下げ、ロックを解除する。坂道や凹凸のある路面を押すときは、キャストターをロックする。キャストターを進行方向に対して真後ろになる位置にあわせてキャストターロックレバーを上げます。



前向きにしてのロックは、使用しないでください。



キャストターロックレバー



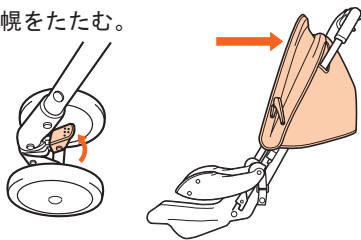
## ベビーカーの折りたたみかた

**警告** ●ベビーカーを折りたたむときは、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。

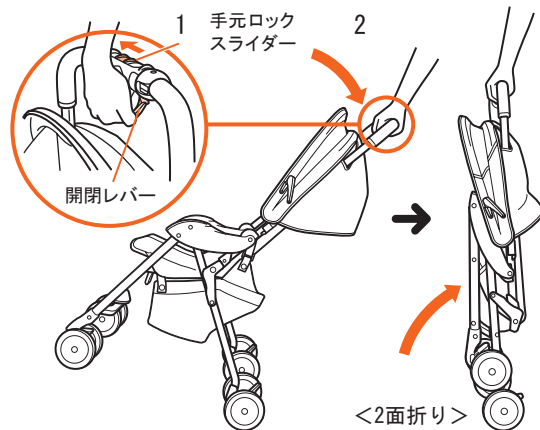
**注意** ●手元ロックスライダーをスライドさせずに開閉レバーを握らないでください。無理に握ると破損するおそれがあります。  
●手元ロックスライダーは折りたたみ後、必ずロックしてください。また、折りたたみ操作以外は握らないでください。  
●何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じが合った場合には、1度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。  
●折りたたむときは、買い物カゴに何も入っていないことを確認してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。  
●折りたたむときは、幌がたたまれ後側にまとめられていることを確認してください。幌の変形や破損の原因になります。

●幌を取り付けていても、ベビーカーはそのまま折りたたむことができます。折りたたむときは、必ず幌を後側にまとめてください。  
●本ベビーカーは、2面と3面折りの両方でたたむことができます。

1. 左右のキャスターをロックし、幌をたたむ。

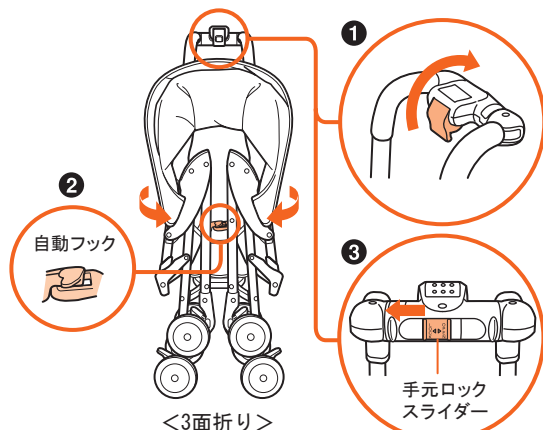


2. 1 手元ロックスライダーのロックを解除する。  
2 開閉レバーを握りながら、後車輪を支点にして矢印方向に倒し、2面折りにする。



**注意** 2面折りの状態では、ベビーカーを自立させることができません。自立させる場合には、3面折りにしてください。

3. 1 開閉レバー(赤色)を上方向に回転させ、3面折りにする。  
2 自動フックがかかっていることを確認する。  
3 手元ロックスライダーをロックする。



**ワンポイント** 片手でベビーカー本体の開操作がやりにくい場合は、両手の使用でも開操作ができます。

**ワンポイント** ベビーカーの移動のしかた  
ベビーカーは2面折り、3面折りにして移動することができます。それぞれ図のようにベビーカーを少し倒し、後輪を使い移動させます。



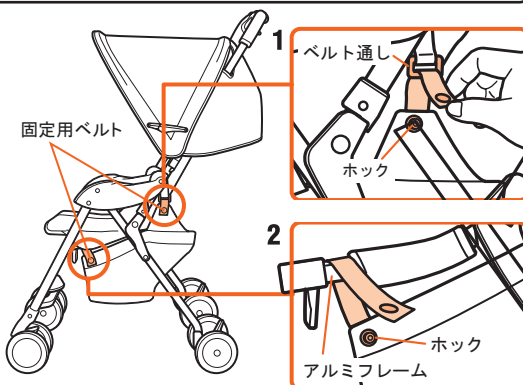
**注意** 3面折りでストッパーが地面をこする場合は、2面折りにして移動させてください。

## 買い物カゴの取り付けかた

**注意** ●5kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。  
●角のつがったものや、カゴからはみ出す容積の大きいものは入れないでください。荷物の落下やカゴの変形および破れの原因となります。  
●ベビーカーを折りたたむときは、荷物を取り出してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因になります。

1. カゴ後部左右の固定用ベルトを、アームレスト後部の左右のベルト通しに通し、ホックでとめる。  
2. カゴ前部左右の固定用ベルトを、シート側部の左右のアルミフレームにホックでとめる。

●荷物について  
できるだけカゴ底に均等に荷重が加わるように乗せてください。

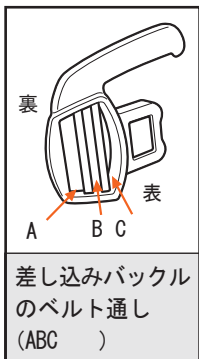


# シートベルト（股ベルト・腰ベルト・肩ベルト）の使いかた

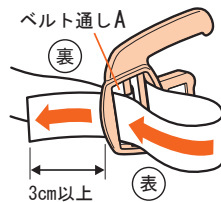
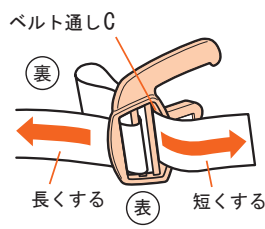
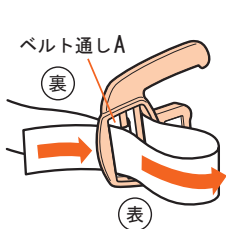
- 警告**
- お子さまを乗せたときは必ずシートベルトを締めてください。締めずに乗せたり、ベルトの締めかたが不完全ですと、使用中にお子さまが落ちるおそれがあります。また、シートベルトを締めていても、万一の抜け出し、立ち上がりには十分注意してください。
  - シートベルトの長さはお子さまの体にあわせて調節し、抜け出さないようにしっかりと締めてください。
  - 肩ベルトを差し込みバックルに取り付ける際に、左右のベルトを交差させないでください。お子さまの首を圧迫するおそれがあります。

シートベルトとは、股ベルト、腰ベルト、肩ベルトの総称です。

## 腰ベルトの長さ調節



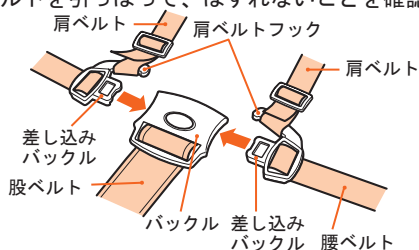
1. バックル裏側にある腰ベルトを、ベルト通しA からはずす。
2. 腰ベルトを左右に引っ張り、ベルトの長さを調節する。
3. バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通しA から裏側に通す。



腰ベルトの長さは、ベルトの端が3cm以上残るように調節してください。

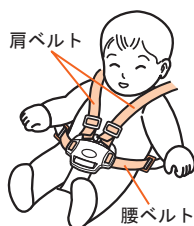
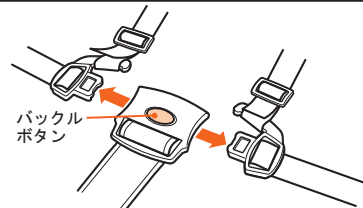
## シートベルトを締めるとき

1. お子さまをベビーカーに座らせ、お子さまの肩に左右の肩ベルトをあわせる。
2. 股ベルトを引き出し、肩ベルトを差し込みバックルの肩ベルトフック(左右)に引っ掛け、バックルの左右に腰ベルトの差し込みバックルを差し込む。
3. 肩ベルト、腰ベルトを引っ掛けて、はずれないことを確認する。



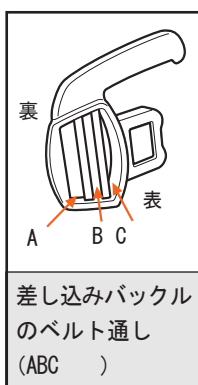
## シートベルトをはずすとき

股ベルトのバックルボタンを押す。

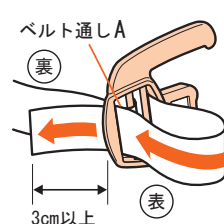
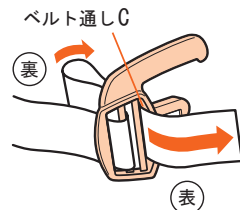
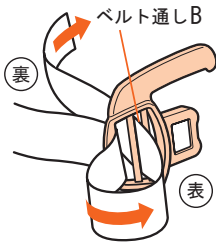


● お子さまが抜け出さないように、シートベルトを適切な長さに調節してください。  
● 長さ調節時に差し込みバックルをはずしたときは、「腰ベルトの差し込みバックルへの取り付けかた」をご覧ください。確実に取り付けてください。使用中にベルトが抜けるおそれがあります。

## 腰ベルトの差し込みバックルへの取り付けかた



1. バックルのベルト通しA に腰ベルトを通す。このとき、腰ベルトはバックルの裏側から表側に向ける。
2. バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通しB から裏側に通す。
3. バックル裏側にある腰ベルトを、ベルト通しC から表側に通す。
4. バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通しA から裏側に通す。(ベルト通しA には腰ベルトが2重に通ります)



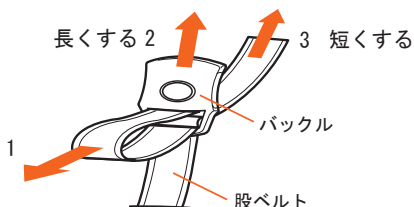
- 警告**
- 差し込みバックルへの取り付けかたが、不完全ですと、使用中にベルトが抜けるおそれがあります。腰ベルトをバックルに取り付け後、ベルトを強く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してから、使用してください。

## 股ベルトの長さ調節

股ベルトの長さを調節するには、はじめに1 調節したい分の長さを引き出す。  
長くするときには、2 バックルを引っ張り、短くするときには、3 ベルトの端を引っ張る。



股ベルトは取りはずしできません。

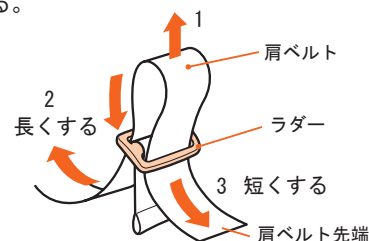


## 肩ベルトの長さ調節

肩ベルトの長さを調節するには、はじめに1 調節したい分の長さを引き出す。  
長くするときには、2 の方向に引っ張り、短くするときには、3 の方向に引っ張る。



ラダーは取りはずしできません。



## リクライニングの使いかた



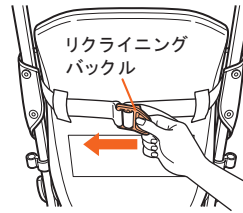
- リクライニング操作時は、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。
- お子さまを乗せたままリクライニング操作をする場合、背もたれを倒すときは必ず肩ベルトをゆるめてから操作してください。
- リクライニング操作後は、シートベルトを適切な長さに調節してください。



- ベビーカーを押しながらリクライニング操作をしないで下さい。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- お子さまを乗せたままリクライニング操作するときは、急にリクライニング角度が変わらないよう十分ご注意ください。
- お子さまを乗せたまま背もたれを倒すときは、他方の手でお子さまの体を支えてください。

### 背もたれを倒すとき

リクライニングバックルを起こしながら左に移動させます。お子さまを乗せたまま操作するときは、他方の手でお子さまの体重を支えてください。



### 背もたれを起こすとき

リクライニングベルトを右に引っばります。

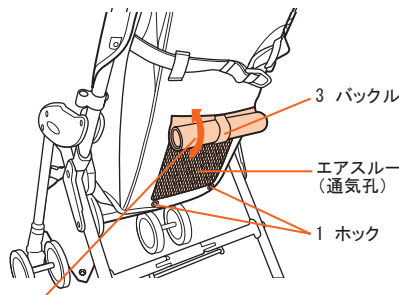


## エアスルーシステム(背もたれ通気孔)の使いかた

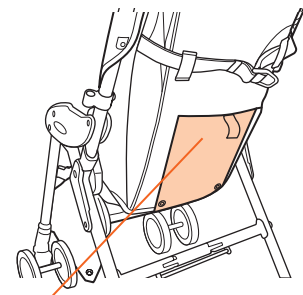
- ベビーカーの背もたれ(ベースシート)には、暑い時期やムレるときなどにお子さまが快適に過ごせるようエアスルーシステム(通気孔)が付いています。

- 1 背もたれのエアスルーカバーのホック(2ヶ所)をはずす。
- 2 エアスルーカバーを巻き上げる。
- 3 巻き上げた部分をバックルで固定する。

エアスルーシステム(通気孔)を使用しないときは、エアスルーカバーのホックをとめて閉じます。



2 エアスルーカバー(巻き上げた状態)



2 エアスルーカバー(閉じた状態)

## 保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。



- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。
- ベビーカーに荷物を重ねた状態で保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカーを寝かせて保管する場合は、横向きに寝かせたりしないでください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカーを立てた状態で保管する場合は、必ずストッパーをかけてください。ベビーカーが動き出し転倒するおそれがあります。



## 点検とアフターサービスについて

- ご使用中に車体の破損、異常、締結部品のゆるみやシートおよびシートベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、後脚後側に貼ってあるシールをご覧になって製品名・ロットNoをお知らせください。

- 締結部品のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。
- 危険ですからむやみに改造や分解はしないでください。
- お手入れの際に取りはずした商品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取りはずしたままですとお子さまが危険です。
- 本製品の修理/部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差つかえありません。

# 廃棄方法について

お住まいの各自自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

## SG マークの被害者救済制度

SGマークが表示されたベビーカーを、消費者の皆さまが正常に使用していたとき、製品の欠陥により万一事故が発生し、お子さまが損害を被った場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償いたします。

ただし、お買い上げ日より4年以内です。

### ●賠償についてのご注意

- ・認定したベビーカーそのものが故障したとしても、その品質について保証するというものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。
- ・賠償金は製品安全協会がそれぞれ実情をよく調査して、実損を補填する妥当な額をお支払いすることになります。

### ●賠償金の請求について

損害を被った消費者(お子さまなどの場合は保護者でもよい)が賠償金を請求するときは、別欄の項目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定するところに届けてください。

製品安全協会 東京都台東区竜泉2丁目20番2号  
ミサワホームズ三ノ輪2階  
TEL. (03) 5808-3300

### ●事故賠償に必要な項目

- ① 事故の原因となったベビーカーの現品  
イ) 製品の名称、SG番号 ロ) 製品の購入先、購入年月日
- ② 事故発生状況  
イ) 事故発生年月日 ロ) 事故発生場所 ハ) 事故発生状況
- ③ 被害の状況  
イ) 被害者の氏名、年齢、性別、職業、住所 ロ) 被害の状況と程度(医師の証明書)

# 日常のお手入れ

## 縫製品のお手入れ

### ●シート、シートベルト、幌、買い物カゴのお手入れ

- ・シート、幌や買い物カゴは液中につけず、30℃以下の液温の洗剤をつけたブラシやスポンジなどを使用して、汚れをふき取ってください。
- ・幌のプラスチック部分やカゴのフックなどでケガをしないように注意してください。
- ・洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤分が残らないように数回ふき取ってください。
- ・乾かすときは、乾いた布で水分を拭き取り、陰干ししてください。

- ※ シート、シートベルトは取りはずすことはできません。
- ※ 製品の特性上若干色あせすることがあります。
- ※ お手入れの際は、(蛍光剤・漂白剤・酵素などを含まない)中性洗剤をおすすめします。また、快適にお使いいただくために、こまめにお手入れすることをおすすめします。
- ※ 保管状態により、カビが発生する可能性があります。こまめにお手入れを行い、清潔に保つよう心がけてください。

## 車体の清掃について



車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

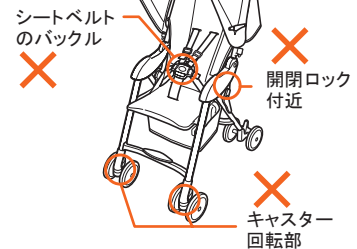
- 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにします。

## 注油について



お子さまがなめる可能性の高いアームレストなどには油が付着しないようご注意ください。

- きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず、潤滑油(シリコン系)を少量、注油してください。注油するときは、注油箇所の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。
- 右に示す箇所には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。



## 便利なオプション(別売)

- コンパクトレインカバー
- ニンナナンナ 子守帯ケーブ
- ショルダーストラップ

※ レインカバーの適合についてはカタログ・ホームページ等でご確認ください。



## コンビ株式会社

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)  
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271  
TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109

コンシューマープラザ (Customer Service Center) /西日本担当  
〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16  
TEL. (06) 6942-0379 FAX. (06) 6942-0302

受付時間: 10時~17時 (日、祝祭日、年末年始を除く)

※ホームページのご案内 <http://www.combico.jp/cp/>

Web上にコンビの育児サイトを開設しています  
コンビの製品&育児情報サイト・コンビタウン  
<http://www.combibaby.com>